

<報道関係用資料>

2025年10月29日

「サトウの鏡餅出発式」を開催 ～伝統を未来へ、環境にやさしい鏡餅づくりを推進～

サトウ食品株式会社（本社/新潟市、代表取締役社長/佐藤 元、以下「当社」）は、10月29日（水）に14回目となる「サトウの鏡餅出発式（以下「鏡餅出発式」）」を餅工場の新発田工場（新発田市）で開催し、全国に向けて「サトウの鏡餅」の出荷を開始いたしました。

鏡餅出発式では、神仏に供える「鏡餅」をお祓いただいたあと、「無病息災」「交通安全」「商売繁昌」などの祈願を経て、初出荷の鏡餅を載せたトラックを見送りました。

※全国に向けて、384ケース（約2,800キロ）

鏡餅は、日本古来から伝わる伝統的な文化のひとつです。当社は、この文化を未来へ継承するため、時代のニーズに合わせて商品を展開しながら、鏡餅を飾る大切さをお伝えできるよう、これからも提案を続けてまいります。

「サトウの鏡餅」を飾って、おいしく楽しいお正月をお迎えください。



諏訪神社（新発田市）宮司による神事



鏡餅初荷トラック

【開催概要】

- 日 時：2025年10月29日（水）10時30分～11時30分
- 会 場：サトウ食品 新発田工場（新発田市古寺字山の上1060番地）
- 神 事：諏訪神社（新発田市）宮司による「無病息災」「交通安全」「商売繁盛」等の祈願
- 出発式：初荷の鏡餅披露、初荷トラック出発（鏡餅を載せたトラックを見送り）

NEWS RELEASE

サトウ食品株式会社

新潟市東区宝町13番5号 〒950-8730

<https://www.satosyokuhin.co.jp/>

＜サトウの鏡餅の商品仕様について＞

「サトウの鏡餅」は2024年より一部商品のプラスチック量を減らし、地球環境に配慮したエコパッケージへリニューアルいたしました。商品仕様を変更することで、環境配慮や物流問題に対応し、持続可能な循環型社会の実現に向けたCSR活動を推進してまいります。

また近年は、鏡餅を選ぶ基準として「鏡餅自体の大きさ」と「封入されている餅の個数」が重視される傾向にあることから、飾った後～食べるまでを考えて購入されるお客様が増加していると捉えています。当社では、商品パッケージに餅の入数と形状を分かりやすく記載することで、お客様にとって選びやすい商品づくりとしてフードロス削減にも繋げてまいります。



プラスチック橙の廃止



固定用のプラキャップも廃止



化粧箱の減容化



組み立て式の仕様に変更（一部商品）



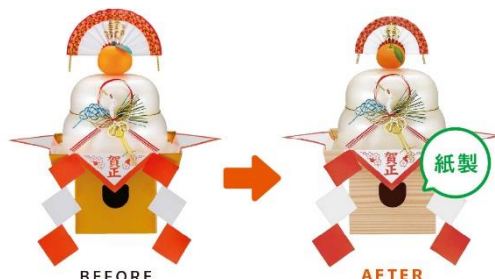
プラスチック窓の廃止



環境にやさしい紙素材の使用を増加



三方のアルミ箔廃止



伝統的な木目調の紙製三方へ変更

以上

【本件に関するお問い合わせ】

サトウ食品株式会社 経営企画部 TEL 025-275-1100